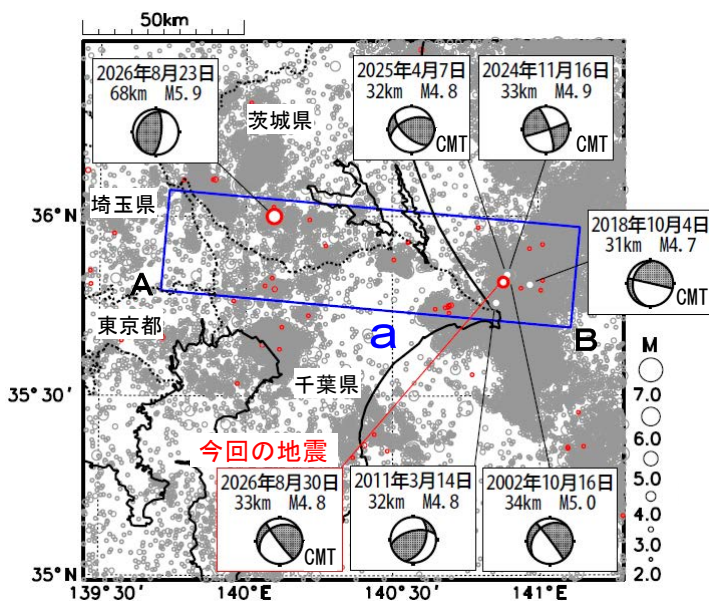
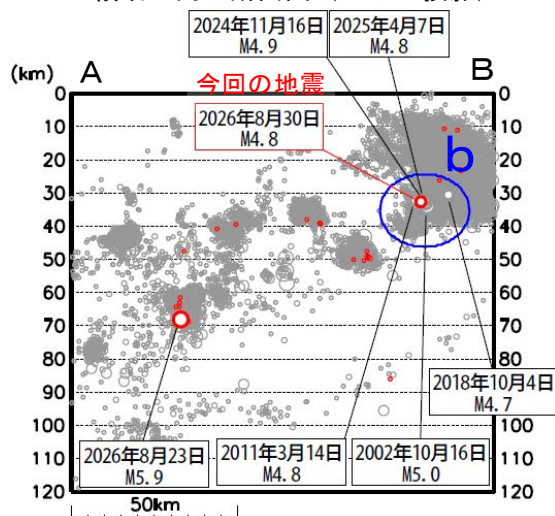


8月30日 千葉県東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2026年8月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)
2026年8月の地震を赤色で表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

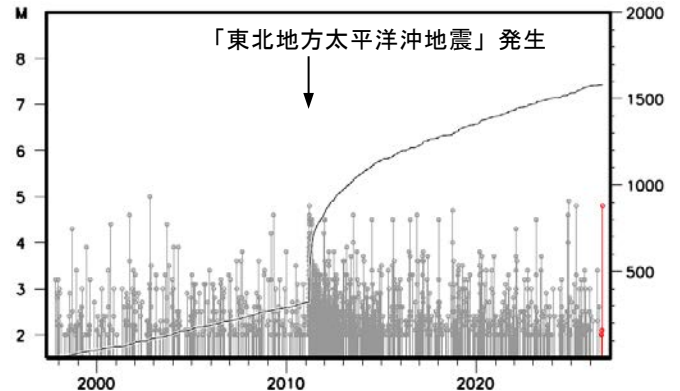


2026年8月30日00時17分に千葉県東方沖の深さ33kmでM4.8の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、東西方向に張力軸を持つ型である。

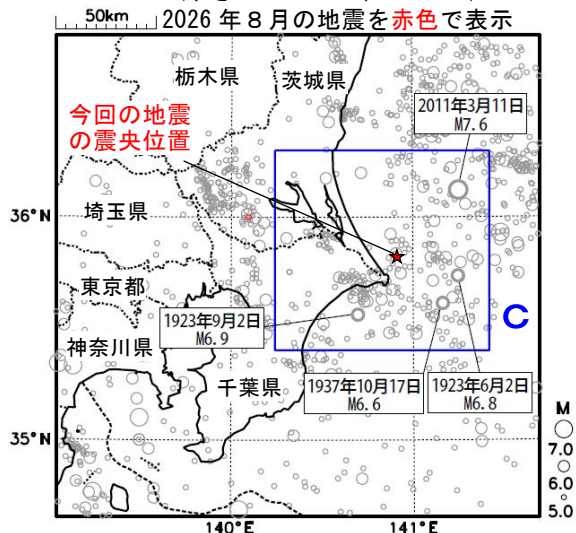
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）はM4.0以上の地震が時々発生しており、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）発生以降は、より地震活動が活発になっている。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。また、1923年9月1日に発生した関東地震の前後や東北地方太平洋沖地震の直後には、ややまとまって地震が発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2026年8月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)
2026年8月の地震を赤色で表示



領域 c 内の M-T 図

